

# 令和6年 労働者死傷病報告受理件数表

令和6年10月末現在  
群馬労働局

業種別	署別		前橋	桐生	太田	沼田	藤岡	中之条	群馬局計	前年同期	増減
	高崎 R 6	R 5									
製 造 業	127	99	218	38	177	25	27	5	617	585	32
食料品製造業	52	40	79	12	37	7	5	1	193	172	21
建 設 業	2	1		1			1	1	5	6	-1
木造家屋等 建築工事業	43	50	54	9	30	10	2	11	159	197	-38
	5	4	13	1	3	1		2	25	30	-5
運 輸 交 通 業			2		3	1			6	1	5
道路貨物運送業	41	37	134	10	79	5	10	3	282	243	39
			2		3	1			6	1	5
	38	33	128	9	78	4	10	2	269	226	43
林 業										1	-1
	1	3	1	4		2	1	2	11	14	-3
小 売 業									1	2	-1
	33	41	107	14	31	15	6	5	211	232	-21
社会福祉施設											
	46	51	63	17	23	6	8	3	166	188	-22
接客娯楽業									1		1
飲食店	26	15	39	7	24	18	6	19	139	92	47
	19	11	19	6	21	2	2	2	71	49	22
上記以外の事業	1	2							1	2	-1
清掃・と畜業	81	91	182	24	95	25	12	19	438	378	60
	1								1		1
	15	14	31	8	18	5	1	5	83	74	9
計	3	3	2	1	4	2	2	1	15	13	2
	398	387	798	123	459	106	72	67	2,023	1,929	94
前年同期	3		3	3	1	1	1	1	13		
	387	397	729	156	451	73	78	55	1,929		
増 減		3	-1	-2	3	1	1		2		
	11	-10	69	-33	8	33	-6	12	94		

## 災害の種類別

災害の種類別・署別		高崎		前橋	桐生	太田	沼田	藤岡	中之条	群馬局計	前年同期	増減
事故の 型別	墜落・転落	1	1	1	1	1		2	1	7	4	3
		53	66	133	16	69	15	11	9	306	273	33
	転 倒										1	-1
		103	100	188	35	99	33	16	22	496	458	38
	はさまれ・ 巻き込まれ	1								1	1	
	51	41	85	16	56	11	12	8	239	249	-10	
切れ・こすれ												
	22	27	56	9	27	5	3	3	125	125		
動作の反動・ 無理な動作												
	70	47	137	19	75	13	17	7	338	314	24	
起因物 別	建設機械等	1								1	2	-1
		4	5	2	1	4			3	14	28	-14
	食品加工用機械	3	5	21	2	5				31	24	7
トラック										5	5	
	36	27	63	4	48	6	3	2	162	130	32	
外国人の災害											2	-2
	29	15	75	7	62	6	2	6	187	182	5	
建設公共工事の災害										1	3	-2
	8	3	3	1	4	4	1	3	24	28	-4	

- 注1 この表は、死亡及び休業4日以上労働者死傷病報告を集計しています。  
 注2 各項目の下欄は死傷者数合計、上欄は死亡者数で下欄の数の内数です。  
 注3 下の表は災害の種類別で、特に項目を設定して集計しています。  
 注4 新型コロナウイルス感染症のり患による労働災害を除いたもの。

## 別表 新型コロナウイルス感染症へのり患による労働災害発生状況（業種別内訳）

令和6年10月末  
群馬労働局

業種	令和6年	令和5年	対前年
	死傷者数（人）		増減（人）
製造業	1	10	-9
鉱業			
建設業		2	-2
交通運輸事業			
陸上貨物運送事業			
港湾運送業			
林業			
農業・畜産・水産業			
商業	3	6	-3
うち小売業	2	3	-1
金融・広告業			
通信業			
保健衛生業	286	592	-306
うち医療保健業	132	325	-193
うち社会福祉施設	154	267	-113
接客娯楽業	2		2
うち飲食店	2		2
清掃・と畜業		1	-1
警備業			
その他		1	-1
全業種計	292	612	-320

※ 労働者死傷病報告により作成

# 令和6年 死亡災害事例

令和6年10月末現在  
群馬労働局

番号	発生月 発生時間帯 事業場規模	年齢種 職 種	災害のあらまし	業 種	事故の型別	起因物別
1	1月 15時頃 10～29人	50歳代 管理者	三脚脚立を使用して敷地内の立木の剪定作業をしていたところ、脚立より墜落した。	火葬業	墜落、転落	はしご等
2	2月 14時頃 1～9人	50歳代 作業員	民地の整地等を行うため、生活道路の橋（橋長8m×幅員3.4m）をドラグショベルを運転して渡っていたところ、床版が崩落し、ドラグショベルとともに3.9m下の沢に墜落した。	土地整理土木 工事業	墜落、転落	建築物、 構築物
3	2月 17時頃 300人～	60歳代 作業員	天井クレーンを使用して金型を置き場へ移動する作業中、玉掛用具のベルトスリングを外したものの、スリングの1本が金型に掛かった状態だったため、1点吊りとなり金型がずれて胸部をはさまれた。	自動車・同付 属品 製造業	激突され	クレーン
4	3月 6時頃 30～49人	60歳代 配達員	会社所有のバイクを運転して新聞配達中、直線道路で転倒して、頭部を強打した。	新聞販売業	交通事故	乗用車、バ ス、バイク
5	4月 14時頃 30～49人	50歳代 運転者	配送先の養鶏場において、飼料タンクに飼料を補充する作業を行っていたところ、飼料タンクの上部から約8m下の地面に墜落した。	道路貨物 運送業	墜落、転落	建築物、 構築物
6	4月 14時頃 1～9人	50歳代 作業員	くさび緊結式足場の5層目で建屋の外壁塗装を行っていたところ、足場4層目に落下し、更に足場側面に張ってあったメッシュシートを突き抜けて7.6m下の地面に落下した。	鉄骨・鉄筋コ ンクリート 造家屋 建築工事業	墜落、転落	足場
7	6月 2時頃 10～29人	50歳代 運転者	大型トラックを運転して国道を走行中、右カーブに差し掛かったところで、対向車の大型トラックがセンターラインをはみ出して正面衝突した。	道路貨物 運送業	交通事故	トラック
8	6月 4時頃 1～9人	50歳代 運転者	トラックを運転して国道を走行中、中央分離帯上の橋脚に激突した。	道路貨物 運送業	交通事故	トラック
9	6月 7時頃 10～29人	40歳代 運転者	木材チップを積載したトレーラーを運転して国道を走行中、下りカーブで車線を逸脱し横転した。	道路貨物 運送業	交通事故	トラック
10	7月 9時頃 10～29人	40歳代 運転者	中型トラックで荷を納品するため、荷主先でトラックのあおりを下げたところ、キャスターの付いた荷（約800kg）が動いて落下し、その下敷きとなった。	道路貨物 運送業	飛来・落下	荷姿の物

番号	発生月 発生時間帯 事業場規模	年齢 職種	災害のあらまし	業種	事故の型別	起因物別
11	7月 17時頃 30～49人	50歳代 作業員	グリーンを整備する作業機械（三輪自動車）に乗車していたところ、幅約2mのカート道から外れて約6m滑落した。	ゴルフ場	墜落、転落	その他の一般動力機械
12	8月 10時頃 1～9人	20歳代 作業員	蓄電池から変圧器への通電確認のため、配線作業を行っていたところ、変圧器内にある鉄製の板に左ひじが接触し感電した。	電気設備 工事業	感電	電力設備
13	10月 15時頃 10～29人	40歳代 作業員	解体工事において、車両系建設機械を運転し、階段を下っていたところ、運転席と建築物（下がり壁）との間に身体を挟まれた。	解体工事	はさまれ、 巻き込まれ	解体用機械
14	10月 14時頃 1～9人	50歳代 運転者	荷主先において、鋼材を積んだトラックの荷台上でシート掛け作業を行っていたところ墜落した。	道路貨物 運送業	墜落、転落	トラック
15	10月 9時頃 30～49人	60歳代 作業員	車両積載形トラッククレーンの荷台上で荷積み作業を行っていたところ、当該トラッククレーンが斜面上を逸走し、およそ4メートル下の地面へ墜落した。	砂防工事業	墜落、転落	トラック

注) 記述内容は上記期日時点の情報を取りまとめたものであり、今後、変更になる可能性があります。